

会員卓話

16 浅間神社の彫刻 / 山梨 由博 会員



静岡浅間神社は身近な神社というイメージが強いのですが、非常に歴史が古く、今現在の建物は、久能山東照宮よりは少し新しいですが、国宝になるのは浅間神社が先か、久能山東照宮が先かという話が出たくらい、建造物として大変価値のあるものだと言われています。

以外と静岡市内の方はそうでもないのですが、例えば愛知県の方などは、静岡の浅間神社は非常にありがたいということで、団体のバスで初詣に来る方が多いです。

広い敷地の中に沢山の立派な建造物が揃っている場所是全国を見ても珍しいケースだと思います。



修復被仰付候絵図



17 太陽光発電買取制度の問題点 / 田邊 欣弘 会員



4月から太陽光発電の促進付加金の負担が始まります。毎月の使用料金kw/hにつき0.06円値上がりします。電気料金とは、「基本料金」「電力量料金」「太陽光発電促進付加金」となります。また、電力料金の中には「燃料調整費」というオイルの価格変動による調整があります。

先日中部電力との懇談会の中で、一般の家庭で1万円(300kw使用)の場合18円のアップとなります。私の家庭では先月2万円でしたので、845kwでしたので、51円のアップとなります。

現行売価が24円ですが、今度は付加金をするために「48円」という大振る舞いをしているのですが、誰が補助金の買取価格を負担するするのか、皆さんが負担するということから

問題になってくると思います。

政府は技術的にドイツに負けるなという言い方があるのですが、ドイツでは国民負担が特定の企業の利益にすり替わったと不満が渦巻いています。

18 蕎麦の歴史 / 渡会 芳史 会員



岩久本店が2008年秋に100周年を迎えることができました。蕎麦というのは寿司と同じで江戸時代に始まったものです。日本蕎麦の歴史となりますと、慶長(1596年)くらいから、ある日記の中に「そばきり」という文章があったそうで、それが最も古い記録とされています。

そばが栽培されたということは、養老6年(722年)に「猛烈な干ばつに見舞われた為、大麦・小麦とともに蕎麦が、初めて日本で栽培された。」と書かれています。これは、蕎麦が非常に貧弱な土地でも育つということで栽培されたという事だと思われます。

本当かどうか分かりませんが、今川義元の時代16世紀の半ばから蕎麦屋があり、家康が江戸に幕府を開いた際、静岡から多くの蕎麦屋が江戸に向かい、江戸蕎麦の起源は静岡にあるという説があります。



委員会報告

今回はありませんでした。

出席報告..... 針谷委員長

	月/日	総会員数	出席者合計	会員欠席	出席率	メイクアップ	確定出席率
前々回	2/7	45名	32名	11名	—	(2名)	79.0%
前回	2/14	45名	36名	4名	90.0%	(名)	—
本日	2/21	45名	36名	4名	90.0%	(名)	—